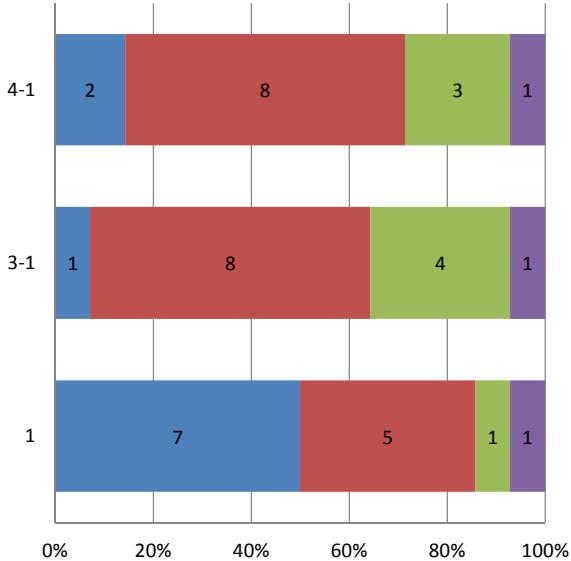


4 意識調査 4年

じゅぎょう 1. あなたは、算数の授業は楽しいと思いますか。 右のメモリで当てはまるものに○をつけてください。		とても まあまあ あまり 全く楽しくない
2-1. 1で「とても」「まあまあ」と答えた人は、どんな時そう思いますか。 (いくつ選んでもよいです。)		
2-2. 1で「あまり」「全く楽しくない」と答えた人はどんな時、そう思いますか。 (いくつ選んでもよいです。)		
3-1. あなたは、新しい問題をとくとき、図や数直線をかいて考えようとしていますか。右のメモリで当てはまるものに○をつけてください。		いつもする 時々 ほとんどしない 全くしない
3-2. 「ほとんどしない」「全くしない」と答えた人は、自分の考えに合うものを下から選んで○を付けてください。		
4-1. あなたは、自分の考えを説明する時に、図や数直線を使おうとしていますか。右のメモリで当てはまるものに○をつけてください。		いつもする 時々 ほとんどしない 全くしない
4-2. 「ほとんどしない」「全くしない」と答えた人は、自分の考えに合うものを下から選んで○を付けてください。		
5. どうすれば算数がもっと楽しくなると思いますか。 思いついたことをいくつでも書いてください。思いつかない場合は空欄でよいです。		

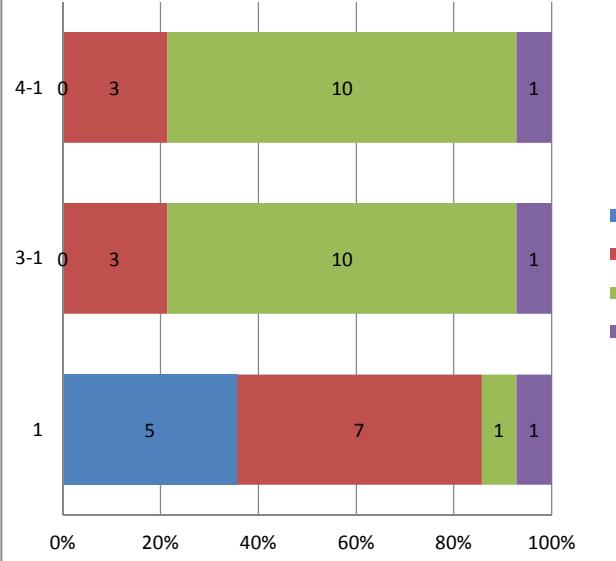
第1回

4年



第2回

4年



分析・傾向

「算数が楽しい」と感じている児童は12人いたが、うち5人が「まあまあ」と感じている。図や数直線の活用については、授業において概ね理解しているが、問題を解く際に図や数直線を積極的に使おうとはしていないことがわかる。問題から図や数直線を導き出すことが定着していない。また、子どもたちがイメージする算数の授業は、「ものを使う」「簡単な問題からやる」「グループで考える」などであった。これらをヒントにして教材研究をしていきたい。

分析・傾向

算数が難しくなってきたこともあり、「算数が楽しい」と感じている児童数が減少した。算数に嫌悪感を抱かせないように、簡単な問題に直して取り組ませたり、物を使って説明をしたりして、興味・関心を持たせるように早急に教材研究を改善していきたい。問題を解く際、図や数直線を使うかという質問には、ほとんどの児童がほとんど使わないと答えている。使わなくても問題を解くことができるとしている児童が6名で、苦手としている児童が5名いる。前回の結果もあり、あらかじめ図を配布し支援してきたが、自ら数直線や図をかく能力が育っていないと感じた。苦手意識をなくすために自分でかけるヒントを与えたり、数直線などに触れる機会をもう少し増やしていきたい。